京城日報
朝刊
朝夕刊共八頁

社説　米に誠意なし

最後の重大局面に乗上げた日米交渉が果して如何なる結末を見るか、いま我等の問ふところではない。問題は我方がこの交渉を開始して以來今日まで隱忍自重、最後の破局一歩手前まで終始一貫、世界の平和と正義を標榜として、誠實の限りをつくしてゐるに拘らず、米國が一面交渉、一面挑戰の態度を依然として捨てざるのみか、極めて最近における彼の動向が益々對日敵性を露骨にして、しかもその恫喝的態度を行動に移し始めたことである。即ちイギリスが新主力艦プリンス・オヴ・ウエルズ號外諸艦艇をシンガポールに集結その兵力を増強して新極東艦隊を編成しつゝある事實は一見英國のみの對日軍事攻勢の如く見えるが、英米の聯繫關係から見ても、シンガポール港の軍事的利用が既に米國に對して許容されてゐるものであることは誰人の眼にも明瞭であり、又英がビルマ、マレーに兵力を増派して泰國侵入の機會を狙ひつゝある虎視眈々たる態勢を露骨に示してゐること、更に又フイリツピン、蘭印、濠洲等の諸國が英米の尻馬に乗つて、海上、[illegible]際の集結編成に狂奔してゐる[illegible]ど、これらの對日攻勢の一[illegible]共同陣は明かに米國を[illegible]する敵性國家群の日米交[illegible]的謀略に外ならぬのである。我等はかゝる米國の陰險な謀略をいま新しく發見したものではなく、當初より十分の警戒的態度をもつて臨で來たのであるが、今日米國遂にこれが一擲の敵性國家群のかゝる挑戰的態勢を見[illegible]誠意[illegible]認められなくなつた。東郷外相が去る臨時議會において敢然として、『隱忍自重にも限界がある』と斷じた。その限界は今こそ到來したのではないかと思ふのである。

日米交渉第六次會談において米國は日本に對して或る種の説明を要求したといはれる。もとよりその何たるかは我等の知るところではないが、よし何であるにせよ、米國こそ日本に對して説明する要ある行動を現に起してゐるではないか。然しそれも我等は彼の口から聽かずともよい。米國の眞意が一面交渉を故意に遷延しながら、半面に於ては着々極東に於ける對日軍事態勢を整へんとするところにあるとは最早や事實明瞭である。我等は この重大なる 交渉成否の岐路にたつて、もう一度米國のかゝる二重人格的行動に猛省を促すと共に、たとへ我眞意を解せずして、不幸なる事態が惹起しても、その責は全然彼にあり、しかもその對日攻勢が如何に強力なものであつても、何ぞ恐れん、我にこの備へあることを特に指摘しておきたい。

一萬四千臺の米製トラック　滇緬公路を重慶へ
米の對蔣援助愈よ露骨

【ワシントン三日同盟】武器貸與法にもとづく米國の對重慶物資援助、特に滇緬公路關係につきUPワシントン支局は三日有力筋から得た情報として左の如く傳へてゐる

一、主として武器貸與法の適用により米國製トラック一萬四千餘臺が近く滇緬公路の諸要務につくこととならう

右のうち四千乃至五千台はすでに同公路で活動してをり、明年初頭にはさらに一萬台が加はり一ケ月平均一萬六千噸の供給輸送に當る

一、重慶空軍參加のため米國で訓練した飛行士の數は二百六十四名に達してをり、カーチスP四〇型戰鬪機百餘臺もすでに重慶に發送濟みである

一、その他貸與法にもとづく衣料品、醫藥品、機械類、滇緬公路に併行する新公路及び病院、發電所建設の爲に必要な資材を供給する

一、トラックの發送に先立ち米國訓練の機械技師などを重慶に派遣し給油ならびに車輛の整備、さらに支那の道路の維持改修の指導に當らしめる

一、現在滇緬公路の片道通過には三週間乃至四週間を要するのを明年までに往復三、四週間に短縮する

一、現在十萬餘の苦力を動員しビルマ鐵道建設に當つてゐるが、右の鐵橋、待避驛の建設に必要な資材ならびに貨車、機關車およびその他の資材を供給する

上海、動搖著し
在支英系船續々徴用

【上海四日同盟】イギリス海軍當局は二日在支イギリス船舶全部に對し香港集結を命じたと傳へられ、上海の動搖はきはめて著るしいものがあるが、太湖公司所有船福州、廣州の兩船は二日突如イギリス海軍の徴用令をうけて南に向け上海を出港したほか北海、留盛號の兩船もそれ〴〵徴用され、兩船はそれ〴〵上海を出港した、目的地はシンガポールと見られる、また太湖公司所有船のうち最近香港より上海向け出港したものは四隻あり、うち瓊州、貴陽の兩船はすでに呉淞沖まで來てゐたが、これなどは上海に入港せず、直ちに香港に引返したものと見られ、また上海向け航行の途中にある成都、嘉應號も直ちに香港に引返した模樣である、一方怡和洋行の三隻も目下香港より上海に向つて航行中であるが、そのうち新生、貴生號は香港に引返し、富生號は呉淞沖に到着したまま再び香港に向はんとしてゐる、さらに太湖、怡和の兩汽船會社は三日午前九時突如切符の賣止めを行ひ、すでに切符を購入した船客に對しては暫時待機せられたしとの通告をなし注目を惹いてゐる

英船舶盤谷入港禁止

【バンコック四日同盟】英當局では二日在支英船舶の香港集結を命じ各方面に衝撃を與へてゐる折柄當地消息筋では三日英官憲が英船舶のバンコック入港を禁止した旨傳へてゐる

工部局拱手傍觀
上海租界の物資窮迫　船腹不足から奔騰

【上海四日同盟】漸く軌道に乗出したかにみえた上海租界の物價情勢は既然船腹不足から暗礁に乘上げるに至つた、すなはち工部局が購入してゐる米をはじめとして大牛の價格統制物資は ホンコン經由で輸入された、しかも上海、ホンコン航路に就航してゐる船舶が英系會社の商船のみであつたが、これら英商船が上海に寄航しなくなつたことは上海の物價統制に重大支障を與へるばかりでなく英米物資に依存をつゞけてゐる上海租界經濟は著るしい困窮に陷るわけである、加ふるに香港政廳は十二月一日より香港にある英商船の上海向出航を禁止したとの入電ありこのために、香港經由ガソリンを輸入してゐた上海は今後この方面からのガソリン輸入が期待出來なくなり十二月分のガソリン配當は從來量の半分に減少せられ現在の上海ガソリンストツクをもつてすれば本年一杯も持ち應へられなくなつた

さらに三日から英領物資の極東向輸出に許可制が布かれたゝめ上海は工部局の價格統制物資のみならず、他商品の輸入も殆ど望めなくなつた、かゝる情勢に直面して工部局當局では、窮迫化せる今日何らなす術を見出し得ず情勢觀望の態度をしてゐる、しかして工部局としては差當り現在の市中在庫物資に強力な統制を加へて危機を切り拔けんとしてゐるものゝ如くで三日の市參事會に

香港の警察官休暇廢止

【上海四日同盟】四日香港よりの情報によれば香港政廳の警察官の休暇は一切停止され個人的理由によつて現在應舍を離れてゐるものは直ちに所屬警察署に連絡するやう訓令が發せられた

南鄭飛行場を急襲
殘存軍事施設に必中彈投下

【〇〇基地四日同盟】わが空の精鋭〇〇機は四日午後再び漢水上流の南鄭飛行場を急襲、雲一つなき快晴を利し同飛行場周邊の殘存諸軍事施設に必中彈を浴びせ赫々たる戰果を收め全機無事歸還した

京漢地區の共匪
全く後を斷つ　敵幹部悉くわが捕虜

【石門四日同盟】京山、京漢、滄浦の三線に圍まれた數省境中地區を根城に巧みな平地遊擊戰を展開し鐵道警備に治安地區の攪亂に常にわが軍を手古摺らせてゐた共產第八路系朱占魁匪軍も遂にわが精鋭部隊によつて殲滅され朱占魁司令および敵幹部も悉くわが方の捕虜となつたが、これによつて京漢地區の共匪は全く後を斷ち華北の治安はます〳〵明朗化が期待される、なほ今次の朱占魁匪討伐戰果は左の通りである

敵屍二六九、捕虜二九(朱占魁首領を含む)鹵獲品小銃八一、同彈藥二、〇〇〇餘、その他彈藥、手榴彈など多數

朱占魁逮捕

【石門四日同盟】中支の朱占魁共[illegible]

産業設備營團　年内に業務開始
總裁顧問も決定す

【東京電話】産業設備營團の總裁は元商相藤原銀次郎氏を起用することに決定し副總裁以下の人選は同氏に一任されてゐたが、このほど副總裁として元厚相廣瀬久忠氏を起用することに内定、また同營團の業務は産業會と密接な聯絡を保つ必要あるため特に 總裁顧問を設けるとゝなり、左記諸氏の就任受諾を見た旨四日商工省より發表された、この中三村氏のみは目下交渉中である、なほ商工省では數日中に同營團設立委員を任命速かに設立手續きを完了して年內に業務を開始せしめる豫定である

＝總裁顧問＝
工組中央會々長 伍堂卓雄
三菱重工業社長 郷古潔
三井物産常務 石田禮助
安川電機社長八幡商工會議所會頭 安川第五郎
大同製鋼社長 下田[illegible]雄
住友鑛業社長 三村起一

外患こゝに極る
タイ國　急速に臨戰體制

ピブン首相

【バンコック四日同盟】タイ國をめぐる情勢は日一日と緊迫を告げピブン首相は數次に亙つて既定方針たる中立堅持を叫んでゐるが、一方萬一に備へ義勇兵の募集訓練にも大童で、三日までに二百萬以上の義勇兵がイソチョン隊員の指導のもとに猛訓練を受けつゝあると傳へられ市民の防空訓練とともにタイの臨戰體制は今や急速に整備されつゝある

天皇陛下親臨
陸大けふ晴れの卒業式
大本營陸軍部にも御立寄り

【東京電話】天皇陛下にはけふ五日陸軍大學校第五十五期學生の卒業式に親臨あらせられ、還幸の御途次三宅坂の大本營陸軍部に御立寄り遊ばされ、緊迫せる國際情勢下に日夜重務に精勵する大本營職員の勞を犒はせ給ふこの日 陛下には蓮沼侍從武官長、松平宮相らを隨へさせられ午前九時宮城御出門、略式自動車鹵簿にて青山の陸軍大學校に行幸、五十五期學生卒業式に親臨あらせられたる御後、同十一時卅五分同校發御、同十一時四十五分三宅坂の大本營陸軍部に着御、杉山參謀總長より所管事項の奏上を聞召され、軍首腦部諸官に謁立拜謁仰付けられ、ついで時局關係寫眞、兵器などを天覽の御後、諸官御慰勞の思召をもつて午餐の御相伴を仰付けられ午後一時十五分大本營陸軍部發御、宮城に還幸の御豫定と承る

御墓所の御儀
故賀陽宮大妃好子殿下

【東京電話】故賀陽宮大妃好子殿下の御墓所永へに鎭ります墓所の御儀は四日正午から泉山の賀陽宮家御墓所で執り行はれた、この日市中は悲しく垂れ京洛の市民は慕ひにとざされて迎へ奉るうちに御靈車は午前八時十七分京都驛に御到着、御靈柩は八瀨童子が引きまゐらせ御車寄にて御轜車に御移乘、沿道市民の奉拜裡に東山區七條通の賀陽宮邸御着、御親族、御緣故者などに拜禮を差許され十一時四十分同所御發泉山の御墓所に御到着、愈々御送葬の儀を終へられた、御墓所左右には畏くも天皇、皇后兩陛下、皇太后陛下御下賜の眞榊が供へられ、御靈柩は床子に移し石郭に斂めまゐらせ、御喪主宮殿下には御惡ろに土かけをあそばされ、かくて御墓標を建立申上げた、かくて御喪主宮同妃兩殿下をはじめ奉り、各宮樣方には御墓前に御參進、鳥羽司祭副長以下司祭奉仕して奏樂裡に禮を奠し、御喪主宮殿下には御拜禮後御誄を白し給ひ、次で御喪主宮妃殿下、各宮樣方御拜禮、諸員拜禮し、こゝに故賀陽宮大妃好子殿下の御靈は皆宮故邦彦王の御靈の傍らに永久に神鎭り給うた

嵐の前のビルマ

【寫眞＝首都ラングーンの河口】

幻影に怯え悩々
曝け出す苦悶の姿
長谷川亞夫

—情勢は緊迫化してゐる。いつ、如何なる時に、太平洋上の火藥庫に火が點ぜられるかわからない切實感が、そく〳〵と身近かに感ぜられる。

敵で、日本と、だけはいはない。樞軸側も反樞軸側もいやもつと大きく全世界が視聽を集めてゐるところ、それはいろ〳〵な意味からいつて『ビルマ』なのである。

—アメリカは、公式にビルマルートの強化を斷行する言質を明した。そしていまアメリカ海軍の現役飛行士は、最新鋭機と共に、續々輸送されて、ビルマ防衛空軍隊の編成に狂奔されてゐる。

印度英軍總司令官ウエーベルがビルマ、マレー、濠洲の間を血眼になつて駈けずり廻つてなにごとか打合せに夢中だ。

—英國極東使節のダフ・クーパーは濠洲軍司令官ブレミーと共にビルマから濠洲に渡つて[illegible]的軍備擴張激勵に警を鳴らし、揚句の果てに、シンガポールで

濠洲、ニュージーランド共に軍備及び軍需産業は着々進んでゐる。ビルマ亦ウエイガン將軍麾下の精鋭あり、極東の事態を讓歩的に緩和することは大反對なりと、將兵は頗る〳〵しい意氣軒昂さを示してゐる

と、うそぶいた。

—英帝國の命と繫ぐ重要敵油田ビルマ。今次大戰の勃發前に於るその産油量は年百五萬噸然も、送油管が奥地よりラングーンにまで續いてゐたもの、それに年産五千噸の錫、タングステン、鉛、亞鉛、ニツケル、チーク材等、あり餘る資源を持つだけに、この時この場合ビルマの持つ苦惱は大きいのである。

—日本軍若しビルマに來れば!—

英米二ケ國それに重慶は、我と我が影に怯えて、笑止なほどの虚勢と心中苦悶を曝け出してゐるのである。

彼等にして見れば日本軍若しビルマに來れば—ではなくして、今は日本ビルマ攻略は必至と觀てゐるのが偽らざる彼等の胸中である。

—現にこれを證據だてるかの如く、近着の外國誌に、日本のビルマ侵略は既定の方針なりとして、その三つの理由を擧げてゐる。

一、樞軸國の主要目的は、海上における英國の制海權を打破することにあり、日本はその意味に於て獨逸がダカールを奪取してヴイシー政權を、又ジブラルタルを奪取してスペインを壓迫した定石手段として必らずビルマを攻略する而して日本としてはビルマ、印度より西進してイランより東進して來る獨逸軍と最後の連絡をとることである。

二、ビルマの資源確保のため

三、支那事變解決を目的とする滇緬路遮斷のため

—この點あちらの軍事評論家も相當なものである。然しビルマ、印度より西進して獨逸軍と連絡する云々の如き、そのスケールの大構想の妙、我又何をかいはん哉の感が胡。このあたり、恐日病が彼等の頭に大きくひろがつてゐる證據とも云へよう

さて、かうした情勢下にあるビルマの防備力はどうだらう?

一九三五年印度と分離して、英國の統治下に入つたビルマとしては、實際問題として防備の實績は上つてゐない。

—ウエイガンが必死となつて、兵備の充實にあたつてゐるものの麾下は印度兵ばかりで、クーパーの言葉と反對に、士氣の上らぬことおびただしく、戰意識は殆どゼロに近いといふのが最近彼らの定評となつてゐる。

—もつとも我が佛印進駐と共に國境地帶こそ、可成りの緊張を見せてゐるが、肝腎のウエーベル將軍は

『印度洋に英國艦隊あり、シンガポールに精鋭英空軍あり』

と嘯いて、自分の麾下の精鋭に關しては、一言半句も觸れてゐない處を見ると、ビルマの防備は大したこともないらしい。

—面白いことには、最近の重慶新聞の機關紙が次の樣なビルマに關する悲觀論を述べてゐることである。

目下ビルマは六ケ月の雨期が過ぎ侵略される脅威が、季節の變化に伴つて愈よ危險性を增して來た。現在ビルマに於て最も容易に攻撃を受ける處は當然滇緬路である。次は雲南の部落から道路に沿うて西へ緬、景東、雞倫及び思茅を攻撃して來るかも知れない。これをやられゝば滇緬路は當然遮斷されてしまふ。この他に別の途を通つて徐包からやられてもラシオに通ずる公路は掌握される。空軍によるラシオ爆撃もビルマにとつては重大なる脅威を感じさせられる

—然し地勢方面からいつて決して悲觀の要はない。海拔八百呎から八千呎の高低極まりない山岳地帶と廣大なる未開の森林地區、飛沫千丈のサルウイン河の奔流と天嶮は、必らずビルマを守つてくれるであらう云々。

—防備の貧弱さは此の一文が完全に白狀してゐるやうなものである。然も、それを補ふに地勢による天嶮を謳つたあたり、思はず吹き出したいやうな可笑しさを感じるではないか。

—日米會談の危機を反映して、太平洋の波は刻一刻嶮惡に近づきつゝある時、あれ—ビルマはA・B・C・D包圍陣がかもし出す戰爭直前の狂躁狀態の中にまきこまれつゝ世界の視聽を集め戰爭の影に怯ゆる悲しくも亦無殘な姿を曝け出してゐる。(昭和十六、十二、三夜)

政府積極的に方針を説示
第二回中央協力會議　一億鐵石の決意を結集
眞の戰時國民常會展開せん

【東京電話】皇國未曾有の重大時局に直面して大政翼贊會の第二回中央協力會議は來る八日より開催されるが、政府ならびに大政翼贊會では今回の會議をもつて眞の戰時國民常會たらしむべく積極的にこれを運營し、一億鐵石の決意を結集せしめて、時艱突破の國論を最高度に昂揚せんとしてゐる、すなはち政府は東條總裁、外務、陸海軍、大藏、厚生、商工、農林各大臣はじめ企畫院總裁などが總會においてそれ〴〵所管部門につき政府の方針を説明し、國民の時局理解を徹底せしめるほか總會には各省次官が常時出席して、議員の發言に關聯して政府の政策を具體的に説明し、一億一心の會議運營に遺憾なきを期してをり、さらに從來の協力會議では政治、外交問題に關する發言はこれを極力抑壓してゐたが、今回は國民の最大關心が日米交渉を中核とする外交問題、政治問題にあるにかんがみこれに關する發言は、政府または會議員側の要求に應じてその所信を披瀝し、今次の協力會議の目的達成に邁進することになつてゐる

議案、時局を反映

【東京電話】來る八日より開催される第二回中央協力會議に對する各界及び地方の各會議員より提出された議案は翼贊會本部においてこれを整理し百四十四件とし、左の如く分類し、總會および委員會の審議に附することになり四日正式に決定した、提出された議案は聖戰下の國內外の情勢に對處して國策遂行の具體的方策につき眞摯なる意見を披瀝したもので特に今回は戰時食糧の確保ならびに國民生活力強化と戰時下において切實な國民厚生活面の諸問題が採り上げられて、緊迫せる時局を反映してゐるとゝもに翼贊政治體制と明春の總選擧との問題に關し、こゝで選擧法の改正、壯年團を母體とする推薦制などが議案の中心となつてをり、翼贊會の性格再闡明の如き、改組問題などと睨合せて注目すべきものがある

一、第一部　國民士氣の昂揚、興亞國民信念の確立に關する事項廿六件

一、國民士氣昂揚に關するもの、大東亞共榮圈確立の根本方策につき當局に勇斷朗時實踐方要望の件(家城、福田重治)ほか十四件

二、興亞運動の強化に關するもの、興亞教育の制度的強化促進(山口、慕雅同)ほか五件

三、その他教職員戰時奉公體制の確立(各界、關根宗平)ほか四件

第二部　國民動員體制確立に關する事項二十七件

一、動員組織ならびに訓練に關するもの、學徒の就職後協力體制強化に關する件(各界、兒玉九十)ほか十六件

二、その他國民能力管理を實施し教育新體制を確立の件(青森、竹内俊吉)ほか九件

第三部　翼贊政治體制の確立に關する事項、翼贊政治體制の急務(各界、中原謹司)ほか十一件

第四部　國民生活力強化に關する事項三十一件

一、國民厚生に關するもの、戰時國民生活力強化方策について(各界、赤木朝治)ほか十四件

二、生活刷新に關するもの、新生活體系の建設について(各界、山崎正純)ほか八件

三、生活資材の配給に關するもの綜合切符制實施に關する件(奈良、松井貞太郎)ほか五件

第五部　戰時食糧の確保に關する事項、食糧增産上必要なる農機具の研究、製造に關する件(北海道、高岡熊雄)ほか二十七件

第六部　經濟總力の發揮に關する事項二十一件

一、大東亞交易經濟の確立に關するもの、高度國防國家建設の基礎條件としての自給自足經濟體制確立と之に伴ふ貿易新秩序樹立に關する件(各界、中井省三)外四件

二、國內經濟力の强化に關するもの、經濟及び產業の總力の迅速完全なる發揮實効を期するために政府機關(假稱總力院)の新設を提唱す(各界、石川一郎)外十一件

三、中小商工業對策に關するもの中小商工業機構の整備統合の促進に關する件(大阪、阿部藤造)外三件

三浦公使引揚げ決定

【メキシコ三日同盟】三浦駐メキシコ公使は本省轉任の佐藤書記官とゝもに引揚げ第八船龍田丸で歸國することに決定した

罷業防止法案
米下院通過

【ワシントン三日同盟】アメリカ下院は三日罷業防止法案を可決し直に上院に送附した、法案骨子左の通り

一、罷業は秘密投票により勞働者の過半數の承認を得た場合のほかこれを禁止する

一、暴力使用ボイコット、シンパ罷業など禁止する

一、組合、非組合を問はず國防產業關係工場は刻下緊急事態中は就業を繼續すること

一、新法案違反の勞働者または組合に對しては勞働、罷業二法上の保護を與へず

重慶九中全會
今月中に開催

【上海四日同盟】重慶國民黨の九中全會は蔣政權內部の政情不安から幾度かその開催を延期されて來たが、四日の重慶發外電は九中全會は今月中に開かれることゝなつた旨三日蔣政權當局より發表されたと傳へてゐる、內部不統一を押切つて九中全會を開催せんとするのは抗戰力の低下と國共紛爭を繕ふとゝもに英米に對し重慶側が太平洋危機に備ふる用意あることを示さんとする魂膽に出てゐることは明白で九中全會が今月中に果して實際に開催されるかどうかは疑はしい

帖士部隊長戰傷

【太原四日同盟】十一月廿九日帖士部隊は交城西北廿五キロ西坡村で共產軍賀龍部百二十師麾下第廿旅隊廿二團およそ二百を包圍攻擊し負傷せる帖士部隊長以下全員肉彈をもつて敵陣に斬込み完全にこれを粉碎し次の如き多大の戰果を收めた

敵屍參謀長以下八十三、捕虜四十四、鹵獲品小銃四十七、チエツコ三、その他多數

＝人＝

◇松山源氏(朝運勞務取締役)新任挨拶のため四日來社
◇諸井源輔氏(朝鮮信託社長)東上中のところ十一日歸城の豫定
◇川崎金作三氏(朝鮮製鐵社長)三日平壤へ
◇笠井淳氏(東拓理事)三日南鮮方面へ出張、七日歸城の豫定
◇上内彦策氏(東拓理事)同上
◇池邊龍一氏(東拓副總裁)入城中のところ三日歸東
◇廣瀬博氏(朝鮮專務)東上中のところ六日歸城
◇福田織三氏(咸興師範學校長)三日午後六時入城天然閣旅館

旅の代りに貯金
不急の旅は絶對に止めよう
船名は必ず指名
〝年末年始〝足陣訓〟

不急不要の旅行は止めて下さい――例年によつて年末ともなれば旅客殺到に惱む鐵道局では、四日國民總力聯盟を通じて輸送制限の徹底を圖ることゝなつた、先づお客の足止策として『旅行の代りに貯金を』といふスローガンで六ってゐるが、具體的には昨年末釜山棧橋における六千五百人の殘留問題で頭を惱ました經驗に鑑み廿四日釜山發便から卅日までの乘船は指定がないと絶對受付けぬとし、右船便指定の乘車券は十日から發賣、船の座席數だけを賣り出すこととなつた、また往復乘車券の傷所で内地へ歸る客には最寄りの驛で同樣船名の指定をうけねばならないが『釜山まで行けば何とかなる』式の評判な客は一切乘せないといふのが建前となつた、そのほか歸航便は明年一月五日から卅一日まで出發驛の船便指定をうける必要がある

國民總力……包圍陣突破の原動力を確保する貯蓄强調週間は四日から全國的に行はれた、本年度の一般貯金目標額は十八億としてゐるが、貯金局ではこれに定額貯金を二億三千九百萬圓、

〝連峰雲〟の詠進
御歌所に殺到

【東京電話】昭和十七年の新春を壽がせ給ふ宮中御歌會始御題『連峰雲』の詠進はいよ〳〵來る十日をもつて締切りとなるが期日の切迫とゝもに御歌所には一兩日來全國さらに大陸前線からも詠進歌が續々送付せられ整理に多忙を極めてゐる、非常時局下赤誠を籠める詠進歌は年々増加傾向にあつたが今年も一般詠進のほか異境の峰を眺めて光輝ある故國を偲ぶ第一線勇士の謹詠も軍事郵便で屆けられてをりまた歌に修養の道を求むる白衣の勇士や學校で勉めた學生生徒の詠進歌も大量に屆いてゐる由で殊に歐人の詠進が目について當局を感激させてゐる、詠進歌はすでに一萬首を越えたが締切間近には例年殺到するので今年も四萬首を突破するものと見られてゐる、御歌所では締切り期日の十日附の郵便局消印があれば受付けることになつてゐるので期日に遲れぬやうまた異式もかなりあるので特に注意して頂きたいと希望してゐる、なほ御歌所では四日左の如く談話した

非常時局下畏くも、陛下には萬機御多端にわたらせ給ふにも拘らせられず、新春の御歌會始に御題『連峰雲』を仰出され一同洵に恐懼して居ります、從來歌壇人の詠進は餘り見受けません でしたが今年は新興歌人の大家の人達の詠進歌も拜見し擧國一致の感を強くうけました、異式がかなりありますが從來一般詠進の異式は天覽の榮に浴さないことになつてをりますから特に注意して頂きたい

積立貯金三千萬圓計二十億五十九百萬圓の目標額を樹て全國遞信を總動員して大々的に宣傳國民の赤誠に訴へてゐるが、この中でも定額貯金目標額二億三千九百萬圓に主力を注ぎ、同局十二月一日現在調査の同貯金增加狀況を見るに十月一日から實施した同貯金は十一月の僅か二ケ月間に一億二千三百四十八萬七千四百八十圓に達し、十二月一日だけで二百卅四萬四千四百卅圓となり、その合計額は一億二千五百八十三萬千九百十圓とすでに目標額の五割五分に達して非常な好成績をあげ、あと四ケ月間には遂に目標額を突破するものと豫想される

玄と沈に試合停止處分

【東京電話】東京拳鬪聯盟會では去る十一月廿七日常務理事會を開催の結果玄海男(帝國拳鬪)を六ケ月間沈相旭(拳鬪會)を一ケ年間試合停止處分に附した、玄は試合續行上面白からざるものあり沈は十一月十六日西宮に於ける對堀口戰に試合途中で棄權を申出で審判の許可なく無斷競技台を降りて試合を放棄するの態度に出たゝめで ある、なほ從來選手は試合中負傷して續行不能となつた場合は試合經過の如何にかゝはらず技術負を宣告したが、今後は慎重な試合經過にあつた選手が不幸傷のため、試合を停止した場合は特に負傷者の新例を設けることとなつた【寫眞=上から玄海男、沈相旭】

皇軍へ舞踊慰問行
〝將軍の娘〟悲願のお稽古

〝お父さんは軍人で御國に御奉公、私は舞踊で兵隊さんを慰問します〟今をときめく朝鮮軍參謀長高橋坦少將の可愛い一粒種清子さん(一七)は啓星女學院家政科に通ふ傍ら好きな花柳流の舞踊に精進してゐる

南大門五ノ四八に稽古場をひらいてゐる美しい御師匠さん花柳三喜久さん方を訪へば『いま清子さんがいらしやつたところです』と愛想よく稽古場へ案内した、今來たばかりといふ清子さんは娘らしい恥じらひを片頰に見せながら舞扇を弄んでゐた

『私は東京の府立第六高女時代身體が弱かつたので兩親の許しを得て舞踊を稽古致しました』ろなく明瞭に答へる

將軍の娘はさすがに悪びれるところなく明瞭に答へる

『日本舞踊の中には言葉ではいひ現せない古典藝術の深みがあります、時折父の前でレコードをかけて踊つて見せることがありますがその時の父は實に滿面に笑みを湛へて私の舞踊を見てくれます』

聞けばたつた一人娘の清子さんの健康を案じた母堂絹枝さんが自らすゝめての舞踊精進だつたといふ、傍らから三喜久師匠が

『清子さんはとてもお上手です、唯今〝夕月〟をお稽古していらつしやいますが、これは常磐津物ですから大變むづかしいのですがよく踊りこなしますよ』とこゝでも愛弟子を激賞する

『早く兵隊さんの慰問に行きたいと思ひます、ネエ、御師匠さんいつ連れていつて下さいますの』

清子さんは健康のための舞踊から一歩進んで慰問の爲にとその定義を變へてゐるのだ、この可憐な將軍の娘の慰問行こそどんな感激を兵士一人々々の胸に灼きつけることであらうか【寫眞=花柳三喜久さんと左が高橋清子孃】

京城ビル燒く
◇……昨夜本町目拔街の火事

四日午後十一時四十分京城本町二ノ三京城ビル(所有者井上慶二)四階から發火、火は忽ち三階、三階をなめて隣家に燃え移らんとしたが、時を移さず駈けつけた消防隊必死の努力と本町警防團員のリレー式消火作業効を奏して五日午前二時に至つて三、四階全部と二階の一部百四十二坪を燒いて鎭火した、損害は約八萬圓、なほ附近には本町ホテル、龜屋食料品店、丸善など大商店の櫛比する目拔街だけに京城憲兵分隊からも出動、一時は大混雜を呈し、この際消防手一名は眼に負傷した【寫眞=目拔街の火事】

荷物の受託も制限

【東京電話】歳末に取扱ふ鐵道荷物は例年、歳の瀨の迫るにつれ激增するので鐵道省では時局下緊要な物資の輸送を確保するため次の通り荷物の受託制限を行ふ

一、東京、川崎、横濱、名古屋、京都、大阪および神戸の各市内宛て着の品は左の期間中それぞれ手荷物手扱および小口扱の受託を停止し、車扱でなければ受付けない、1、品目、木炭、米、砂糖、薪寸、菜果、ミカン、甘藷、馬鈴薯、里芋、白菜、甘藍、玉葱、ネギ、牛大根、鶏卵、鮮魚 2、期間、宅扱 および小口扱は十二月十五日から十二月末まで、荷物および小荷物になるものは十二月十五日から一月十日まで

二、輸送距離十キロ未滿の自轉車は十二月十五日から一月十日まで、小荷物または附隨小荷物としての取扱をしない

三、スキー具は十二月廿一日から一月六日まで手荷物または小荷物としての取扱をしない、但し私鐵相互の取扱を除く

赤ちゃん用特免綿織物
本月分配給決る

【東京電話】赤ちゃん用の丈夫な特免綿織物(スフ五割混紡)の十二月分配給が決り四日商工省から各府縣へ通達された、この數量は六十六萬人分で配給方法は赤ちゃんの出生二ケ月前に産婆か醫師の證明書を市町村役場の戸籍係に提出切符を貰つて最寄の百貨店か小賣店で買ふことになつてゐる、なほ赤ちゃん一人當りの配給數量は晒一反と綿ネル六ヤールづつで、晒は一圓七十四錢、ネルは四圓五十錢となつてゐる

貯金局の定額貯金好成績

【東京電話】A・B・C・D圓日

三千圓で〝太平洋制壓〟
愛國芋屋が海軍へ献金

三年この方、秋になれば京城西大門三丁目署前に『愛國芋屋』を開いて百餘名の家庭婦人が勤勞奉仕によつて燒芋を賣り國防獻金に、機械獻納にと、銃後主婦の健氣さを見せて來た愛國竹添町一、二丁目分會では、今年も去る十一月五日から何時もの場所に店開きをして分會長小寺一寂夫人(五〇)の音頭で三百餘名の奥さんやお孃さんが交代で勤勞奉仕を續け懸命を賣つてゐたが例年よりも今年は特に好成績でいよ〳〵五日で閉店をするが三千圓の收穫をそつくり海軍に献金波高い太平洋を制壓するわがくろがねの武裝の一端に捧げることになつた

期日も科目も昨年並み
全鮮高專校の入試日割決る

決戰體制に即應して繰上げ卒業のあとへ新たに明年中等學校から進學する官公立專門學校の入學試驗期日が四日決定した、募集人員は昨年と變りなく、たゞ法學が十五名増員して百名となつただけで他は醫學八十名、高農九十五名、高商八十五名、高等水産六十名、鑛專百名、高工百卅一名、城大豫科文科八十名、理科百六十名で、また試驗科目も高農に數學を加へて三科目としたと高工が鑛專同樣國語、數學の二科目に限定されただけで他は昨年通りである、試驗期日を城大豫科と高工と同一日にしたのは理科志望者が兩校を狙ふ弊害を避けたものである、各校の試驗期日は次の通り

法專 三月十五日より五日間▲醫專 同上▲高農同上▲高商同上▲高等水産 三月十三日より四日間▲鑛專 三月十五日から四日間▲高工三月廿二日より三日間▲城大豫科 筆答二月二十二日、口答試問二月廿七日より三日間

〝この日本刀を知らねエナ〟
何と頼もしい信號臺のヲヂサン

都大路の四辻は昔ながらの關所でござる、赤か危險で青進め、白が出たときや廻りやんせ、信號なくては越すに越されぬ向ひ側――唄の文句や謡曲にはちと縁遠いがこんな合言葉で織るやうに流れる人馬車輛を止めて進め通らせて一人の怪我人、一回の事故も出さぬ關守り京城鍾路交叉點の交通巡査中村徳藏さん(五三)が昔にならつてか凛しい佩劍を見事な日本刀に吊り替へ信號台の上に立つた

〝信號台のをぢさん!〟と親しまれてゐる中村巡査は何故日本刀を吊つたのか、『青信號』の隙を潜つて訊いて見ると

『ハハ……』開口一番哄笑した、そして語を次いだ

『わしは街頭哲學をしとるんぢや、師走ぢや、みんなイライラして落つきが少し缺けとる、從つて信號を忘れ、交通道徳を無視しがちだ、これは日本精神に反する、そこでわしは考へた、まづ自らが日本魂を背負つて正しく世を渡らう――といふので破邪顯正の日本刀をかくは吊つたわけぢや、心あらば一巡査中村の腰の一劍の心を汲みとつてくれ』

中村巡査は剛毅な一面、涙つぽい人情家だ、無銘ながら四百年前の作、聖戰のもと武漢三鎭を斬りに斬つた曰くつきの自慢の業物だ、交通整理にたづさはつてはゐるが赤、白の信號にも似た統制法規の下〝闇〟などといふ法網を潜つた惡行爲はやめ、日本精神に還り青信號の安全街道を往つ

〔れ――これが老警官が説ふ街道の教訓なのだ、さうだ!――おいらも青信號で往かう【寫眞=日本刀を佩ぶ中村巡査】

龍山署で防犯懇談會
のコソ泥の忍び入る隙も與へまい

慌しい師走の街に一入龍山署長、鐵田司法主任を中心に各係主任、及び各派出所首席巡査と龍山方面町總代卅八名が同署道場に参集『防犯懇談會』を開いたが種々意見、希望など開陳せられ四時ごろ終了したが、警民一體となつて大いに街の防犯に盡すこととなつた

龍山青果氏の元祿忠臣藏

文化賞に輝く巨匠青果氏の元祿忠臣藏『泉岳寺の場』キング十二月號に愈々發表、莊重、而も輝かしき場面を描き萬人の涙を絞る大傑作。御愛讀を願ふ。

と龍山署では四日午後二時から開

貯蓄組合設置計畫懇談

京城府總力課では四日午後二時から會議室に聯盟部長および部員卅名を集めて貯蓄組合設置計畫についての懇談を行つた

芥川少佐けふ退城

朝鮮軍報道部員として數々の功績を殘した芥川少佐は今回釜山日報社長に復歸することになり五日『あかつき』で退城する

百卅二人目の男
＝引つこんでゐては府民に濟まぬと＝
意外や〝決戰常會〟に矢野府尹

〝決戰貯蓄常會〟と銘うつて國民總力京城府聯盟では三日夜の府内各町聯盟區長常會を試驗、京城府に課せられた一億六千萬圓の貯蓄目標額を如何に消化すべきかについて果敢な區長常會各個説得を試みた、動員された説得役は總督府監察局並村總理課長をはじめ百卅一名の各銀行、金融會社、總督府の各課長、主任のお歴々だが、この夜降りそぼる

冷雨 をついて百卅二人目の男が、こつそりと西四軒町の區長常會を訪れ

皆さんよくお集り下さいました、かくも誠心誠意の籠つた常會ぶりを拜見して實に愉快です、お手許も苦しいことでせうがこれもお國への忠義です、どうか百萬府民擧つて六億貯蓄に邁進して下さい

と説いてゐた、誰あらう、百卅一人の名士に貯蓄獎勵のお手傳ひを頼んでおいて自分一人が家に在つては相濟まないと思つた矢野さんはこの夜誰にも告げずに西四軒町の貯蓄常會に臨んだのであつたそこには總督府檢查課長中村直次氏が來てゐた

やあ府尹さんだ、これは御苦勞さん

中村氏も集つた區長さんたちもこの時ならぬ府尹さん臨場に思はず

緊張 した行儀よく區長さんたちの列に割込んだ府尹さんは今夜の私は番外です、私だけ引つこんでゐたのでは府民諸氏に相濟みませんから

とにつこり笑ふ、中村氏の懇切な貯蓄組合の説明があつたあとで府尹さんも言葉を附け加へて

京城府を預つてゐる私の口から申上げるのも恥しい話ですが、本年度わが京城の貯蓄高はまことに僅少で半島の首都としてこんなことで良いのかと慨恨に堪へない次第です、口に太平洋の風雲を論じ決戰體制を唱へるだけでは駄目です、諸君は七日の常會において各受持の愛國班員に今夜の状況をとくと語り貯蓄こそ讀みらぬ

國民 の義務だとお傳へして頂きたい

と懇々説くのである、瀧居る區長さんたちは思はず膝頭を撫へた、百卅二番目に現れた府尹の愛府心がぴりゝと胸に來たのだ、『やらう、貯蓄だ』貯蓄は意氣だ、銃後の意氣だ、やれば出來るのだ、京城府の面目にかけて一億六千萬圓を消化しよう、區長さんたちはこの夜の矢野府尹の〝電擊臨場〟に貯蓄の決意を固めたのである【寫眞＝矢野府尹】

話題特急

☆……本府の御台所を預る森會計課長にいはせると『本府だけが焚くのは大した石炭の消費量ではないんだがこ……日中焚けば直ぐ前の廷……京畿道 などが、本府が……ちの煙突の 煙をみてと……ムを入れてゐるとばかり……やるから、役所全體の……のために低溫生活も我……ては……』といふ

☆……本府的な冬がやつて來たので、けふこの頃はお役所もスチームを入れるやうになつたがお役所の螺玉ともいふべき總督府は午前中一寸湯を通すだけで午後は大抵低溫生活で濟ましてしまふ

☆……そのためか午前中……く各官廳の煙突が煙を……るが、午後は申し合せ……ピッタリ止んでしまふ……しくもうす寒い風景を……お役人連をして一層の……中等度以下の寒さが水……と嘆たせてゐる

南方の祕境を亂す歐米列强

【寫眞】英米側の放送する極東危機說に戰々兢々、バタヴィヤ市街で防衞訓練を行ふ蘭印軍隊

幻に躍る敵性
(三)……頭を捥がれた蛇蘭印

赤道下綠の懸け橋

本國オランダをドイツに奪はれた蘭印は、頭をもがれた蛇の如く南太平洋の赤道下に約百九十萬平方キロ、日本内地の約五倍に及ぶ厖大な諸群島を浮かべ、日本南進の幻影におびえながら、今や重慶政權と同じく英米商業國家群の魔手にあやつられつゝ對日政略に無益な敵性を發揮してゐる、いはゆる蘭印とは『赤道下を飾れるエメラルドの帶』といはれる大スンダ(スマトラ、ジャバ、ボルネオ、セレベス)小スンダ(ロンボック、スムバワ、フロレス、チモール等)の二大群島、それにモルッカ群島、ニューギニヤなど殆ど火山系の島列と熱帶森林で蔽はれた無限の寶庫であるが、泰平に眠るこれらの島嶼が何時如何にして白人の侵略を受け、苛烈な植民政策の重壓下に血と汗と自由を收奪され續けて來たのであらうか

金と香料の爭奪戰

蘭印は世界交通の要衝に富むところから歐洲人の注目も早く、中でもポルトガル人は十六世紀の始頭にこの地方に着目、植民をはじめ、いつの間にか旅行者の口から彼等の最も望むもの金と香料の寶庫と喧傳されたので、スペイン、オランダ、英國など歐洲人は陸續と渡來し、こゝにも彼等の掠奪貿易の火蓋は切つて落され、平和な南海の天地も遂かに騷然たる空氣に包まれた、オランダの航海業者達はモルッカ群島に目をつけ虫のよい貿易獨占の夢をのせ、西暦一五九六年にはオランダ商船隊がジャバのバンタム港に姿を現はし、その翌年には漁夫の利を占めようとする群小會社の亂立となつたが共倒れの危險を知つて自然統合された、こゝに二世紀間東洋貿易を獨占する一方、蘭印史を左右したオランダ東印度會社は西暦一六〇二年(慶長十四年和蘭人が肥前の平戸に商館を設け、我が國と貿易を開始した年より七年前)に設立されたのである

吸血鬼東印度會社

この一大國策會社こそは厖大なヨーロッパ資本を擁するばかりでなく、東方の王公と條約を結び、總督の任命權、侵略の手先に使ふ軍隊を備へる權利をもつた武裝會社でもあつた、設立の翌年、バンタムを基地として周邊に侵略の手をのべ、英、葡と角逐する一方、ジャバ内部に深刻な反目を續けてゐた王侯間の戰國時代に乘じ、巧妙な懷柔策と强大な武力を背景とする威嚇政策の兩刀を使ひ分けてジャバ乘取りに奸策を弄した、無知な土民とても、圖に乘る白人の貿易獨占政策に對してはしばしば暴動を起して反抗の氣勢を揚げたが、進歩した歐洲の兵器の前には徒らに琥珀色に輝く土民の肉體を鮮血で彩るばかりで、土民の收穫は白人支配者の好餌となつてしまつたが、そのあくなき搾取の實任は請負人に仕立てた支那人に見事轉嫁するといふ老猾な手段すら執られたのである

輸出入の利益を壟斷する會社は更にその統治策として殆ど無代で土民土侯から米、胡椒、藍、棉など一定額の産物を納入させる割前制度と納入額を決めない强制交付を强制して土民の血汗を絞り、會社の私腹を肥やしてゐた

【寫眞】石油やゴムの輸出で知られるジャバ島のスラバヤ港

現在世界に知られてゐるジャバ珈琲なども、十七世紀の後半オランダ本國で珈琲の需要が激增したために前記二制度を强行させて發達させたものである

戰國時代續く叛亂

かくて會社の利潤獲得の狂奔は土民の農産物ばかりでなく、肉體まで一商品として取引する奴隷貿易にまで進み、その領土的野心は土着の王侯との通商關係を超えてある土地へも彼等の觸手はのびて行つた、一七九九年東印度會社は破産狀態になり解散した、一方本國では革命が起つて英蘭戰爭、ナポレオン戰爭などでごつた返へしたが、遂に制海權を握る英が一八一一年ジャバを征服、一八一六年再びオランダに返還されるまで一時インド統治で勝手知つた英國が支配したこともあるが一八二五年にデイポ・ネゴロが蹶起し叛亂五年に及び、莫大な戰費と一萬五千の人命を犧牲にした血腥い事件が勃發した

壓政の一語三百年

一方新王國の成立を見たオランダ本國では金融上の苦しみがありこれを緩和する母國救濟基金案出に强行されたのが史上有名な『强制栽培制度』であつた、土民の所有する一部分の土地を保留して、輸出向け産物の生産に從事しなければならなかつた、この制度に依て土民は殘るだけ絞られ全く窮地に陥ちた、これは一八三〇年以降卅五年間に本國へ送られた四千萬磅といふ巨額によつて見ても明瞭である、苛斂誅求、收奪の極をつくした植民地搾取政策に囂々たる非難が起つたので、その後幾分惡政は改められたが、要するに蘭印統治三百年の歷史は壓政の一語につきるものである、併し一見去勢されたやうな彼等土民にも東洋人としての血は脈々と打つてゐるのであり、東亞共榮の大旆のもと、紺碧の南海に銀鱗を躍かす魚族のやうな自由の世界を待望してゐることであらう

京城版

闇絶滅の懇談會

東大門署經濟係では管内六百名の商業者を同署に集め四日午後一時から増税に伴ふ價格表示の懇談會を開き闇取引の撲滅を申合せ國家への奉公を誓つた

契は固し内鮮一體
今は愉し　薄倖の元軍屬
更生の蔭に半島人兄妹の溫情

一年程前半島青年に救はれた不具の元海軍々屬が、その御恩返しにと、その妹を就職戰線に立たせるべく毎日その雇主を探し歩いてゐるといふ話が人情紙より薄い都會人に一つの道を敎へてゐる、竊町九日高嶋平氏(□)は二年前郷里徳島から海軍々屬を志願して遠く海南島に從軍し陸戰隊將士と共に島内治安のために働いてゐたが、不幸右脚に重傷を負ひ、その後負傷は全治したが不幸にして元の健康體に戻らず、無念再起の念を捨てた氏は悶々の情を人知れぬ他郷で癒やすべく昭和十五年七月僅かな知己を頼つて遙々京城にやつて來た

ところが神はな氏この勇士の心を試煉するか折角尋ねた人は不遇の氏をうけいれるには餘りに赤貧であり、ハタと當惑した末はあてもなく市中をさまよひ、その夜は黄金町三丁目の下宿屋白楊館に疲れた身を託して心細い夜を明かした

その翌日、殘り少くなつた懷中に旅の哀愁を感じてその行末を案じてゐる矢先、その近くに住んでゐた黄金町三ノ二九用達業神島邑容さん(□)がこれを聞き知つて痛く同情し困る時はお互ひ樣ですと自分も貧困であることも忘れて日高氏の世話をした、これにすつかり元氣を取戻した氏は假る世間に鬼はなくしかも半島の人にこれほどの厚情をうけることは夢にも思はなかつたので痛む足も忘れて職業を探し求めた結果はまた神島さんの奔走で夜泣うどん屋を開業することとなり、自分は足が不自由なところから夜になると神島さんが車を引いて三市井の橋まで運び明け方の三時にはどんな冬の夜も缺かさず再び神島さんがその車を引いて家に歸つた

かくすること一年、二人の友情は全く兄弟以上の親しさを持つて變ることなく日高氏も追々と商賣に馴れるに從つて生活の不自由からは救はれるやうになつた、これを我が事のやうに喜んだ神島さんは相變らず世話を續けてゐるうちに思ひ出したのは黄金町六丁目の軍事援護授産所だつた

神島さんの御恩報じはその妹俊子さん(□)の手に何か就職に役立つ技をつけてやることだと決心しさつそく同授産所の高本主事を訪ねて事情を述べて訴へたところ高本氏も感激して〃規則としては軍人家族以外は入所できませんが科外生として何とか取扱ひの便宜を圖りませう〃と上迫軍事係とも相談の上改めて俊子さんをタイピスト科養成員として見學旁々の入所を許した、めでたくこゝに男士の家族と共に朝夕を訓練に送ることのできるやうになつた俊子さんはその名譽にかけても一日も休まず、通ひつめた甲斐あつて去る十一月廿七日めでたく優秀な成績で同科を卒へたが、今は日高氏の好意に對しても一日も早く就職したいものと希望し毎日各方面へ日高氏共々拔いて仕事を探してゐる、感激の日高氏を訪へば

『神島兄妹は全く善良そのものです、私が困つてゐる時には親身のやうに御世話をして下さいました夜泣うどん屋を開業したときも、私の足にかはつて車を挽いてくれたほどです、そのほか本町三丁目の山田和三郎さんや大和町一丁目に住む森本慶治さん(鮮店商組合長)にも隨分お世話になりましたが、こんな親切な方々が京城にをられることは私の幸福です、この上は早く俊子さんの就職がきまつてくれればよいと念じてをります』

また神島さんは

『日高さんはよい方です、こんど妹が立派なタイピストにして貰へたのも日高さんのおかげです、私なんかには何も出來ませんでしたが兄妹のすくない私は日高さんを兄のやうに思つてをります』

かくて内鮮融和の窓は如何に結んでゆくか近頭の人達も興味と感激をもつてこれを見つめてゐる

【寫眞＝上右日高氏、左俊子さん、下神島氏】

絶えぬ『住』の惱み
警察案内所から見た世相

警察關係のことなら何んでも親切な相談に應ずる京城警察案内所を訪ねた男女相談者は九月總計五百八人、十月五百廿二人、十一月五百卅二人で毎月約十人位の增加を示してゐるが、その内容は相變らず家屋關係が多く、次に家務八人司法卅七人、商事百廿二人、經濟百八十五人、衛生十一人、外事五十二人、兵事廿五人その他が九十三人であるが、これは殆ど年末を迎へる市民の借金關係の相談である

ところから『下關の親類の家に行つて來ます』と小遣ひ五十錢を握つて家出、無賃乘車で下關まで來たが西も東も分らず、餘りの腹のさに只オロ〳〵泣り來る寒氣と淋しさに悲しい心を抱いて驛の待合室に寢てゐると驛員から出て行けと叱られたので何くそッと元氣を出し旅客の後にくつついて連絡船に乘込み陸軍守を極め込んだまゝ三日夜京城に着いたもの、本町署では郷里へ照會保護を加へてゐるが『坊や寒くないかい』『ウウン……』『五十錢で何喰べたの』『お腹の空いた時は驛でウドン喰つた、まだ二十錢殘つてゐるよ』と至極朗かなもの、親達にとつて考へさせられる問題である【寫眞＝藤隆守少年諄人ちやん】

薩摩守の天才

いくら時局下、少年の意氣を見よといつたつてこんなのは不可ませんが、四日朝本町署でセルの上着に紺の半パンツ可愛い顏の内地人少年が我が家のやうに振舞つてゐた、將來恐るべき强心臟を持つこの少年は山口縣熊毛郡□田村字中村運送業河本豐さん次男諄人君(□)と自稱、去る二日家が面白くない

目にご注意
不屆米屋擧る

枡計りの上手な奸商―永登浦署經濟係酒井特務は去る廿七日府内本町二ノ二三山世丹君(□)が同町二七米穀商黑川敏男(□)＝假名＝の店からお米三升を買つて歸る途中を一寸待てと調べたところ、升目り一合餘りも不足してゐるので前記黑川を檢擧取調中であるこれにつき石川經濟主任は自由經濟時代には商人は遂へすればよいと云ふ主義で商人たちは枡計りを胡麻化す工夫をして熟練したら初めて一人前の商人になると云ふ習慣があつたが、しかし今のご時世

町會事務所移轉

阿峴第二區町會では事務所の不便を感じてゐたが、去る□日阿峴町九一にあつた事務所を九一ノ七に移轉した

常會

商業町二丁目町會

感心な職工さん

南大門通二丁目朝鮮自動車商會工場に働いてゐる稻村次郎さんは同工場が他に移管されるに當り會社長から賞與として頂いた金□圓を國防獻金として四日本社に寄託した

代燃機關取扱受講　本町署では木下雅直巡査は過去一ケ月に亘る餘暇を利用して京城自動車所の代用燃料機關取扱の講習を受けてゐたが去る廿九日附修了證を下附された

肉親の訃秘めて
西大門署に警官の鑑

西大門署高等係濱口三郎巡査は去る二日郷里宮城縣で祖母よしのさん(□)が亡くなつたといふ電報を受取つたが、非常下の警察官として假令肉親が逝んだとてかゝりあふべきでないと事實を秘めて默々と働いてゐたことが四日朝はじめて同僚の□に洩れ谷屋署長、吉岡主任をはじめ同僚達を感激させた

五日午後六時半から區長常會を開き貯蓄奬勵と防犯運動實施に關し

池田氏京城神社へ寄進

百島府氏の守護神京城神社改修に京畿道知事を會長とする御造營奉贊會が組織され二百萬圓の豫算をもつて現在の稻荷神社境内に莊嚴な御神殿の新築が計畫され既に之が設計までも出來上つて、その經費の寄附募集に近く乘り出すことになつてゐたが、同奉贊會常任理事である府内本町池田長次郎氏が率先してこの程市宮司に昭和通り參道鳥居の指定寄附として金二萬圓の寄進を申出で關係者を感激せしめた【寫眞＝池田さん】

獻金手帖

麻浦公立國民學校麻浦青年隊國語講習會員一同は小遣銭を節約し共同貯蓄したる金六圓を國防獻金として同講習生岩本鍾講さん、佳山玉姫さん、星山今順さん、松野玉順さん、李相淑さん、李貞姫さん、六名が一同を代表して三日本社に寄託した▲黄金町五丁目二五八村田善次郎氏は今般行友會京城支部より賞金としてもらつた金五圓を國防獻金として三日本社へ▲長谷川町富ビル内朝鮮木材工業株式會社にかては先般來、海軍へ各一機宛の飛行機獻納の終に際し此の記念として本社職員一同は金參百七拾五圓を各自より取集め國防獻金として同社北村俊助氏より一同を代表し四日本社へ▲古市町一四管沼タイプライター京城營業所タイピスト一同好會一同は冗費を節約し共同貯蓄したる金額を以て皇軍慰問袋參拾個を作り同會松本渝氏より一同を代表し四日本社へ▲平壤櫻町一四杉原一(匿名)より金二十圓を國防獻金として四日本社に寄託

紙上回覽板

決戰常會の誓ひ

徳町會愛國班員(一部)千餘名は四日初冬の寒さを蹴つて午前十時中央中學校講堂の綜合常會へ殺到して前例にない盛つた班組班員の顏を合せ、戰時調査課長代理梨原正一貯蓄組合の説明と激勵で大いに貯蓄心昂揚、續いて石川鍾路署長の講話に決戰師走乘切りの臍を固めた

【寫眞＝徳町會の決戰常會】

愛國班が夜警團

〃おいらの町は我らの手で守りませう〃と阿峴町第二區町會では一組六名宛で愛國班を動員して夜警團を組織し、師走を當て込む空巣狙ひや窃盗の退治に乘り出すこととなつた

時艱克服の常會

商業町一丁目町會では三日午後□時から妙覺寺で常會を開催、組合設立の件、勤勞報國隊の件、煤灰蒐集處理に關する件等に協議、滿場一致で可決、終つて申合事項を取極め、一路時艱克服に邁進することになつた

一、大麻膏、脂布等乃の件
食鹽の配給統制の件

防空壕の手入れ

防空壕の材料等の關係で腐朽部分を生ずる或な明春解氷期に崩壊されるやうな既設防空壕に對し府當局では四日管内各町總代宛に通牒を發し嚴重檢討の上腐朽部分は應急措置として一部分の

改正稅令打合會

ラジオ

朝

五日(金)　七・〇〇(東)時報▲七・〇一(東)ラジオ體操▲七・二〇天氣見込▲七・二〇『戰ひの備へ』山際勝英▲七・五〇(城)宮城遙拜▲八・二〇(城)氣象通報▲一〇・〇〇(大)童話劇『ヒーチャン・ケン』能山慶子▲一〇・二〇『滿洲國開拓民の生活』岡田利一外▲一一・〇〇(大)『ある兎の話』

晝

正午(東)時報◇數詞他▲〇・〇五浪花節レコード▲〇・二〇ニュース『東下り』他▲〇・三〇(東京)箏曲『源氏』他山登松和外2(京城)肌のお料理榮養▲二・〇〇(東)お話『若水』▲一・二〇(城)お話『品』杜止太郎▲二・二五(城)『雪の話』▲二・二五ラジオ體操▲三・二〇ニュース▲四・〇〇(城)氣象通報▲三・五〇(城)介▲四・〇〇(城)の取扱』▲五・〇〇『童話『子供の祭り』他大谷▲ヴアイオリン獨奏『マカル』他

夜

六・〇〇(東)ニュース▲六・二五ラジオ

歌はぬ勝利　(79)

山中峯太郎　作
高木　清　畫

元の上官(三)

特別案內

求人・女工募集・タイピスト募集・事務員採用・販賣員募集 ほか案内広告

決戰下に苦々しき〝買漁り〟の狂態振り

瀬戸警察部長　府民へ頂門の一針

世界の交戰國の中で空襲もなく、物も豐富にあるのは半島だ、世界の人々は朝鮮を樂天地と呼んでゐる、それをよいことにして明日からいよ〳〵税金が上るといふ先月末、京城府内の百貨店や商店には〝今のうちに澤山品物を買つておかう〟といふ浅間しい人達が蝟集、抱へ切れぬほど品物を買込んで得意然としてゐるもの、中には女學生の分際で百圓札を振り廻してゐたものなど銃後國民にあるまじき狂態を演じ國民の義務である納税への心構へを根本から履き違へてゐたものがあつて識者の顰蹙を買つてゐるが一部のこの唾棄すべき行爲者、銃後民心の弛緩についてたまり兼ねた瀬戸京畿道警察部長は四日『百萬府民の戒心を望む』と題し『浮動の手許金があれば進んで國債を求めよ』と反撥、皇國興廢の關頭に立つ今日、非常難局突破に滅私奉公の精神をもつて挺身せよ―と府民の肺腑を衝く切々の言をもつて反省の一石を投じた【寫眞＝瀬戸警察部長】

皇國興廢の關頭に立てる現下の緊迫せる國際情勢下において最近銃後國民として洵に慨々しき事象が續出するは寒心に堪へない、例へば經濟警察の眼を掠めて悪徳の闇取引が未だに絶へぬ、又品不足の風評があれば忽ち不要不急の品物まで多量に買占めをする、或は映畫館等の前に血氣盛りの青年が蜿蜒長蛇の列をなして殺到する事例の如き、特に十一月下旬には十二月からの遊興税の增徴を見越し府内凡ての料亭が遊興員の惜敗を見越し更に卅日には京城府内各百貨店を初め大店舗には未曾有の買出人が殺到し二、三百萬圓の賣上げを調査するに平日或は前年同日に比し二、三倍乃至五倍の數字を示してゐるのであるが、その全部が一日から實施される物品税等の增徴を見越し不要不急品まで買溜せんとする不心得からの事象とせば全く寒心に堪へぬ次第であつてこれで聖戰を遂行せんとする銃後國民といへるか、七億の東亞民族を率ゐて起たんとする大國民といへるか大いに反省戒心せねばならぬのである

同じ日或る百貨店の賣場でドイツ婦人が明日から税金が上るから今月中にいろ〳〵買物をするに貴子から奨められたのに對し『税金は聖戰を續けてゐる日本の彈丸となり戰車となつて戰場に行くのであるからそれを思へば寧ろ税金が上つた明日にでも買物に來ませう』と言つて斷つたといふ

あるドイツでは外國方面からの旅行者が内密に或る品物を分當を超へて購入せんとしても賣店の店主は勿論、店員に至るまで斷が禁じてゐる故絶對に賣れぬと云つて如何なる高貴な人からの申込でも絶對に拒絶するといふ状況でこのためにドイツは強いのであるこの國策に順應する遵法的精神が今日のわが國民には必要だ、府民各位は滅私奉公の精神をもつて國策に順應せられたい、浮動の手許金があれば進んで國債を求め貯金をす、半島の中心をなす百萬府民の一擧手一投足が他の二千三百萬同胞の動きを支配するので何事に上らず京城が最も重要で流石は政治の中心たる京城だといふ矜持の下に二千四百萬同胞を率いて起つ心構へをこの際一層堅持せられ非常難局突破に邁進せられんことを翼望して止ない次第である

ネクタイはミヨシ

半島からも二名
中央協力會議へ出席

【東京電話】來る八日より開かれる第四回中央協力會議に臨席の代表者を決定、これら外地代表は特定の議題は提示せず會議終了後開催の國外地連絡懇談會において樺太、朝鮮、台灣、南洋各外地代表、台灣國民奉公會、朝鮮國民總力の兩懇談會、南洋國民奉公會の後援、台灣各外地代表者中より中央協力會議に出席する三名計八名を決定、これら外地代表は特定

五分間に限定して時間に餘裕をつくり、東條首相が開會式において總裁の資格で挨拶を行ふほか外務、陸、海軍、大藏、商工、農林、厚生の各相および企畫院總裁が總會に出席、政府當局の方針を説明して、國民の協力を要請することになつてゐるので、今次協力會議は非常時局に當り政府と國民とを結ぶ重要國策徹底機關としての

期間は五日

【東京電話】大政翼贊會の第二回中央協力會議は緊迫せる時局情勢にかんがみ五日間の會期を三日間に短縮すべしといふ意見もあつたが、本部では現在の情勢に大なる變化がない限り、豫定通り五日間にわたつて開催し、政府當局の意思を充分に浸透せしむるとともに國民士氣の總集を圖る方針である、すなはち現在の豫定は第一日（八日）開會式、總會、第二日（九日）總會、第三日（十日）第四日（十一日）委員會、第五日（十二日）總會（委員長報告）閉會式とし、今回の協力會議に提出された議案の總件數は百四十四件であるが、その うち約五十件を總會において審議し、殘餘の議案は委員會において審議を盡さしむる方針で、目下議長の手許において代表發言者の銓衡を行つてゐる、たゞし正式發言は一人廿分間、關聯發言は

小包の配達停止
遞信局の〝決戰體制〟

小包は郵便局でお受けとり下さい……遞信局では決戰體制下に相應しい事業運營を遂行するため來る十一日から總督府令により鮮内において配達する郵便物の別配達、電報の別便の別便配達及び幹線配達は當分の間取扱ひを停止し又郵便局市外に宛てた小包郵便物は郵便局に十五日間留置き受取人に小包の到着を通知して交付することに決定、四日發表された

右郵便物の別配達、電報の別配達及び幹線配達の取扱停止は鮮内相互間に發著するもの及び内地其の他の地より朝鮮に宛てた郵便物、電報に限るのであつて朝鮮から内地、臺灣、樺太、關東州に宛てて差出すものに付ては從來通り取扱ふこととなつてゐる

なほ電報の制限は時局通信重點主義の立場から官報、官報及び應召關係の私報及び軍が管理又は經營する工場經營者がその業務に關して發受する電報に對しては從來通り制限なく配達をなすことになつてゐる

我ら蹶起の秋
半島同胞に血涙で訴へる大講演會
聽け愛國心の雄叫び

來る十日府民館で

太平洋の波も荒れ狂ふばかりだ日米開戰もなんのその、日本の腹は決つてゐる、我々は日本民族の鉄口をぎしてゐる、だがそれだけでよいのか、否！斷じて！我々半島人一人殘らず今こそ期せずして總一體の擧手で今ぞ世界新秩序へ邁進するばかりだ眞赤な愛國心が沸々凝つて我が同胞の一部が志願兵となり祖國の急に起ちに驅がる千載一遇の秋が來たのだ、サア鐘が打ち鼓をならし内地の人々に負けないだけの赤誠を示さうではないかと半島指導層の長石栗に立つ一騎當千の熱血兒が止むに止まれぬ愛國の雄叫びを半島同胞人に訴ふる『臨戰大講演會』はいよ〳〵國民總力朝鮮聯盟の肝煎りで、十日午後七時半より京城府民館大講堂で開催、血涙もて訴ふるこの切々絶叫の大獅子吼はＤＫのマイクを通じ全鮮津々浦々に放送されることになつてゐるがその演題及講演者の通り

▲題未定、普成專門教授張德秀、▲世界の觀念者は誰から、培材中學校長高麗興雨▲我等蹶起の秋、朝鮮聯盟參事尹山茂▲新東亞建設と朝鮮、毎新社長金川聖▲決戰體制と國民の試煉、朝鮮聯盟理事伊東致昊

【寫眞＝上から張德秀、高麗興雨、尹山茂、金川聖、伊東致昊の諸氏】

獨立する道協會
支部は解消、總裁に大野總監
社會事業協會を改組

財團法人朝鮮社會事業協會は昭和四年五月創立以來各道支部と協力して健全な發展を遂げて來たが、今回複雜化した社會情勢に順應して一大改組を斷行することになつた、改組の主なる點は從來は中央で各道支部を統轄して、新事業も朝鮮社會事業協會の承認を得なくては實施出來なかつたのを改め、各道支部を解消すると同時に各道に獨立性をもつた道社會事業協會を設立に決定した

これに伴ひ朝鮮社會事業協會の組織を、普通會員、通常會員はその居住地の道會員となり、中央の協會員は道社會事業と其の他の社會事業團體だけに限定、全鮮社會事業の聯絡統制を一日時に變更されたが、さらに斡旋行爲にも選擧を施し、從來の賛助、通常會員を各道へ分割したもとへ新たに中央の賛助會員を廣く一般篤志家から募り、その醵出額一口年五十圓、一時金千圓以上と定めて財的貧困から脱却することになつた、各道協會長には知事が就任し、中央の協會は從來の會長、副會長制を改めて總裁制を設け、大野政務總監を總裁に戴き會長には石田學生局長、常務理事に總督府社會課長をそれ〴〵委囑することになつた、改組の結果各道協會は一定範圍外の事業も遂行出來ることになつたため、早くも京畿道では浮浪兒收容の仙甘學園、咸南では住宅經營などが道だけの決定で實現をみることになり近く實現の筈である

測量製圖器械　シノサキ商店　京城本町

家なき天使の慈父
仙甘島園長は　眞木猛氏に白矢

家なき天使の樂園として京畿道では豫てから京城府内に巣喰ふ浮浪兒の厚生施設として、仁川沖に收容所の建設を急ぐ一方これら浮浪兒の慈父たり得べき人物を物色中であつたが、この程京城職業紹介所長を退官した眞木猛氏（五七）に白羽の矢を立て近日中に正式發令をみる段取りとなつた、眞木さんは職業紹介所長以前に北鮮の永興學院、南鮮の木浦學院など浮浪兒の厚生學院に身を寄せながら訓育指導に專心してきた人だけあつて、今度の仙甘島園長としては閲歷からみても適格者であり人の就職の世話までした苦勞人で世渡りの苦心を身をもつて嘗めてきた人だけに、京畿道社會課でも眞木さんの受諾を心から喜んでゐる

成果は大いに注目されてゐる、なほ今回の協力會議に附議される議案は左の議題のみに限られてをり左の六部門に分れて審議される

第一部、國民士氣の昂揚および興亞國民信念の確立
第二部、國民動員體制の確立
第三部、翼贊政治體制の確立
第四部、國民生活力の強化
第五部、戰時食糧確保
第六部、經濟總力の發揮

なほ會議の聯絡委員は左の如く決定した、よつて會議開催前日たる七日本部において聯絡委員會を開き議案整理その他の打合せを行ふ豫定である

△地方代表　東北北海道班高木義人（宮城）關東班岩田三史（埼玉）東海北陸班石田正昇（愛知）信越班石田善佐（新潟）近畿班松井貞太郎（奈良）中國班重岡信治郎（廣島）四國班德本勝助（香川）九州班成海信愛（大分）

△各界代表　貴族院唐澤俊樹、衆議院菅名壯一郎、鄕軍中原謹司、言論、出版、教育、文化、婦人上田頼三、鄕隆、產業經濟、金融代表南井明、北出内藤司、下出義雄

島の土となる覺悟
◇…人を愛し國を思ふ情熱で　信念を語る眞木さん

最後の御奉公と肚を極めたからには先づ健康でなくてはといふので目下城大病院の井内科に入院、腎臟の腎臟病を治療中の眞木さんを病室に訪へば

『いや、まだ私の口からいふのには早いのですよ、職業紹介所へ行つたのは昨年の三月でしてね……漸く脂が乘つたところでこれからだといふ氣がします、仕事半ばにして去るのは誠に心殘りですが、私が仙甘島へ行くことによつて幾らかでもお國のため、社會のためにお役に立つなら喜んで行かなくちやなりますまい』

大正十二年來鮮してこの方ずつと社會事業のため何時も第一線に挺身して來たといふ眞木さんの言葉には人を愛し、お國を思ふ情熱が一句々々に籠つてゐた……ベッドに臥したまま『はと』をりまさりに喫つて更に語をつづける

〝私は先日ちよつと仙甘島に行つてみましたが、なるほど家なき天使に仮樂園となるところです、しかしこれから永い將來に亘つてこの島を本當に彼等の樂園となし野放して育つた彼等を愛と熱で鍛錬して立派な勤勞人に仕上げるのは却々並大抵の仕事ではありませんよ、それを思ふ時、一層責任の重さを痛感します、引受けた以上はあの島の土となる覺悟です、これが眞木の就後の御奉公だと思ふのです〟から信念を語る眞木さんの姿は社會事業に半生を捧げた人のみがもつ自己を捨てた氣高さが閃いた【寫眞＝仙甘島と眞木猛氏】

大海原氏刺殺犯
木村に懲役十年

【東京電話】昨年十一月廿二日元京都府知事大海原重義氏の長男の遂行問題に絡み慰謝料を請求、その際大海原氏の態度に憤慨して同氏を慘殺し登代子夫人にも重傷を負はせた鎌倉を市大町九七六刺繡業木村榮一郎（四七）にかゝる殺人ならびに殺人未遂事件の控訴審は東京控訴院刑事三部稻田裁判長係で審理中のところ二日午後一審通り懲役十年の判決言渡があつた、同事件に對し檢事側は無期懲役を主張檢事控訴したものである

特許　日本硬質硝子黒板

五勇士告別式
十三日執行

【釜山】今次事變で華々の武勳と共に第一線と散り、輝き興亞の人柱となつた釜山府出身故陸軍伍長國重春三氏（富平町）故陸軍兵長藤田鶴雄氏（富平町）故陸軍大佐北村義兼氏（水晶町）故陸軍曹長坂本光雄氏（瀛仙町）故陸軍少尉渡邊四郎氏（草梁町）五勇士の英靈を祀る第十八回釜山府民合同告別式は來る十三日午後二時から第二公立國民學校講堂を齋場として嚴肅盛大に執行、眠れる五勇士の英靈を懇ろに弔ふことになつた

牛肉に代つて羊肉
咸南にお目見得

【咸興電話】不足がちの牛肉にとつて代つて羊肉が臨戰下の食膳に登場する、咸南道ではかねての懸案であつた羊肉を一般食用として市場に賣出、緬羊增殖を期すると共に牛肉入手難を解消しようと一石二鳥の名案をたて、既に去る一日から實施し、販賣地として平地帶は咸興と元山、高原地帶は惠山鎭と新興の四ケ所を決定した

農革同盟全國大會

【東京電話】農地制度改革同盟では二、三兩日東京赤坂三會堂に第三回全國大會を開催

一、中央本部および關係團體代表者五百餘名出席、食糧增産徹底、農地國家管理法案議會上程、小作料適正化促進などの諸問題につき協議の結果、いづれも原案通り可決した

一萬圓の詐取
金礦を種に詐欺を働いた鑛山師―忠南公州邑錦町一三五ノ三洪城工業學校用の鑛山から出る金礦を種に密輸出で一儲けしようと忠南洪城郡廣川面張基水（四〇）こと旧敵を待ちかけ、一同に詐り××圓を詐取大盤振舞ひをやつてゐる所を四日京城本町署に擧げられた

四日朝の氣象概況

低氣壓は日本海及び本邦の南海上にあり、高氣壓は蒙古から北支那および滿洲、朝鮮に擴がつてをり、半島の氣壓配置はやゝ不安定である、昨日全鮮に殆ど五粍内外の降雨雪があつたが、今朝は概ね曇りちである、解内の氣温は例年に比し二度乃至六度、國境中部は十二度高い

京城地方【今晩】晴れたり曇つたり【明日】晴れ一時曇り
仁川地方【今晩】北西の風晴れ一時曇り【明日】北西の風一時曇り少し寒くなる

〝卸賣業〟調査
ちかく資源調査規則を改正

物動計畫の根幹をなすともいへる資源調査は從來工場方面の生産部門にのみ限られてゐたが緊迫する時代の要求につれこの度これを流通部門にも擴大し近く卸賣業（卸兼小賣をも含む）を對象とする調査が行はれることとなる模様で總督府では資源調査規則の改正を急いでゐる、調査は企業組織、取引先、企業關係、營業資産、營業負債、從業者數、營業收入等など營業上の十六項目に亘つて行はれ商業資本の大きさ、配給の實績から見た眞の配給力、商業資本の收益状況などを種々の角度から分析して我國の商業經濟力が明にされることとなり、工業調査と相まつて物動計畫はここにその機能を完備することとなる

糯米、六分の値下げ
お正月より先に家庭へ

糯米のお値段が廉くなりました、農林局では内地側に順應して糯米の最高販賣價格を改正したが昨年に比し約六分の値下げとなつて糯米入荷の盛と共にお正月は一足お先きに各家庭を訪れたわけ、一斗當糯米の全鮮主要都市における改正販賣價格は左の通り、括弧内は昨年値段

京城五圓七十五錢（六圓十五錢）▲仁川五圓七十錢▲滿州五圓五十錢▲海州五圓七十錢（六圓）▲大田五圓五十五錢（五圓八十五錢）▲長項色五圓七十錢▲群山五圓七十錢▲木浦五圓七十錢▲麗水色五圓七十錢▲大邱五圓六十錢（六圓）釜山五圓七十錢（六圓）▲馬山五圓七十錢▲統營五圓七十錢（六圓十錢）▲新義州五圓七十錢▲鎭原五圓七十五錢▲元山五圓八十五錢▲淸津五圓九十五錢（六圓卅五錢）なほ小賣の場合消費者の庭先渡しは一斗または十五瓩當り五錢の配達費を加算する

煙草も貯蓄に一役

六億貯蓄運動に京畿道内の專賣局煙草小賣人たちも蹶起、十日から廿五日まで行はれる京畿道總力聯盟の運動期間中には煙草小賣の窓口を總動員、宣傳ビラなどで道民に呼びかけて愛國班員の國民貯蓄組合加入や、貯蓄勵行『年末賞與で國債を買ひませう』などを勸獎して貯蓄報國運動に拍車をかける

ストーブから火事

四日午前四時京城鍾路五丁目上原ラヂオ店のストーブの不始末から出火、同家を全燒してさらに隣家の白石内さんの宅を類燒して同四時二十分鎭火、損害五萬圓